



## 若者の就労をサポートします 「がまごおり若者サポートステーション」

「ニート」という言葉を  
知っていますか？

最近、無職の状態にありながら、労働の意欲がなく、求職活動もしない若者が増えています。このような若者は「ニート」と呼ばれ、全国で60万人以上いると言われています。

この「ニート」と呼ばれる若者たちには収入がありません。このため、生活などのすべてを親などに依存せざるをえず、なかなか自立することができません。

また、就労しないことにより、社会との関わりも希薄になってしまいます。こうした状況は、社会との関係をうまく築くことを困難にしまうだけでなく、老後の生活にまで影響を及ぼします。

このように、「ニート」はその人自身の問題のみならず、そのまわり、ひいては社会的な問題に発展してしまいます。

「地域若者サポートステーション」とは？

このような若者を支援するため、国では、「地域若者サポートステーション」を全国各地に設置しています。この「地域若者サポートステーション」事業は、「ニート」の状態にある若者をサポートする活動をしている団体が、国からの委託を受け、新たにこれらの若者を支援するさまざまな活動を行う制度です。このたび、蒲郡市の「NPO法人青少年自立援助センター北斗寮」が、三河地方では唯一、この事業に認定されました。

また、この事業をサポートするため、市は就労支援機関、教育機関、保健・福祉機関、民間の機関で構成する「若者自立支援ネットワーク協議会」を設置し、情報の共有や関係機関との連絡調整を図っています。

### がまごおり若者サポートステーション

場 所	蒲郡市元町9-9
休 館 日	毎週日・月曜日、祝日、年末年始
開館時間	午前11時～午後7時
支援対象	15歳以上35歳未満の無業者とその保護者 (蒲郡市民に限りません)
活動内容	相談、カウンセリング事業、職業訓練事業、 説明会、講演会の実施など
利用料金	無料
電話番号	☎67♦3201



NPO法人青少年自立援助センター北斗寮  
センター長 鈴木 法 政

「ニート」と呼ばれる若者たち。この若者たちも、「働きたい」という気持ちがないわけではないのです。「働かないといけない」とも思っています。けれど、どこからどうしていいのかわからなくなり、まじめ過ぎるがゆえに失敗を恐れてしまいます。そして、その状態を良かれと思わず、ますます人や社会と距離を置いてしまいます。「がまごおり若者サポートステーション」は、そこからのまず第一歩です。「これから」に向けて一緒に取り組んでいきます。一人で悩まず、まわりのチカラを借りてみてください。応援してくれる人はいます。「がまごおり若者サポートステーション」では、関係機関とのネットワークを活用し、若者とその保護者を支援しています。